

# World's Window

さあ、窓を開けて世界をのぞいてみようよ

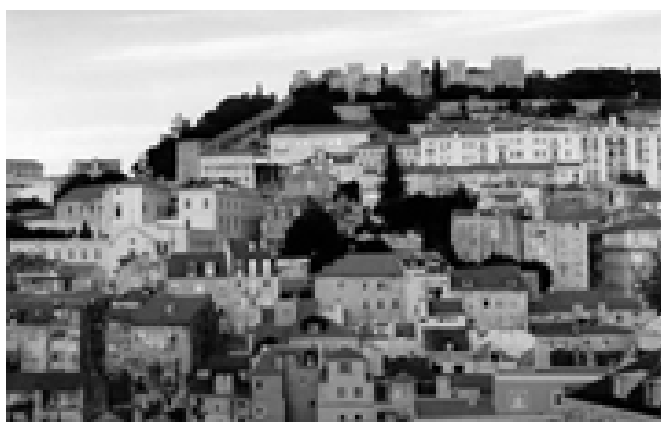
## 世界の窓



### Vol.81 ポルトガル

Hello! アレックスです。皆さんはスペインという国について聞いたことがあると思います。でも、そのお隣の国の「ポルトガル」についてはあまり馴染みがないでは。そこはヨーロッパの一番西に位置する小さな国です。今回はそのポルトガルについてご紹介します。

世界の国々の地域や文化を紹介するコーナー「ワールズ・ウィンドウ」！ 案内役は、国際交流員エマ・セイヤーズさんとアレックス・ロザウスキさんです。



△首都リスボンの街並

ポルトガル共和国は北側と東側をスペインに囲まれ、南側と西側は1770 km以上の海岸線によって大西洋に面しています。スペインとの国境は13世紀から今現在まで変わっていません。人口は約1000万人で300万人が首都のリスボンに居住しています。以前はとても強い海軍隊を擁し、インドなどへ遠征隊を派遣し、1543年には日本までやって来ました。そこから南蛮貿易時代が始まったのです。当時の日本はポルトガルからさまざまな新製品や新思想を取り入れたことによって発展できたのでしょう。当代の一つの出来事を引用すると、豊臣秀吉や徳川家康の日本統一にはポルトガルの火器（銃器）が役立つそうです。また、多くの新しい食べ物、精製砂糖、てんぷら、パンなどが持ち込まれました。

ポルトガル語から由来し、現在も使われているたくさんの外来語があります。カステラ、パン、金平糖、またイギリスやカルタのように食べ物とは無関係の言葉もです。ポルトガルはキリスト教信仰も紹介しましたが、改宗したのはほんの少しの人だけでした。そのころ日本人は中国との貿易が許されていなかったため、ポルトガル人は中国から日本へ商品を運ぶ仲介役でした。それらの商品は長崎と呼ばれる小さな町に運ばれました。そして間もなく長崎は大きな港に発展しました。ポルトガル人は約1300トンもの商品を運ぶために、毎年中国から大きな船を持ってきました。このころ彼らは初めて日本語と西洋の言語に対応した2カ国語の辞書を作りました。

現在ポルトガルはEU（欧州連合）のメンバーで、主要産業は製造と観光です。もっとも良く知られている輸出品はポートワインです。とてもアルコールが強く甘いワインで、ポルトガルだけで作られています。またマデイラ島の特産物マデイラワイン



△ベレンの塔

も生産しています。ポルトガルはコルクも生産していて、樫の木の皮から作っていますが、木自体は傷つけていません。

ポルトガルにはいくつかの世界遺産があります。ベレンの塔はかつてリスボンでは重要な要塞でありました。また、コア溪谷の先史時代の岩絵遺跡群



△コア溪谷の岩絵

は2万年前に描かれたものです。たくさんの旅行者がポルトガルにやって来ます。2010年にはポルトガルの人口以上の1300万人の旅行者が訪れました。ポルトガルの天気は温暖で、夏の平均最高気温は35℃から40℃の間で、冬はめったに氷点下にはなりません。夏は5月から10月まで続きます。

ポルトガルの音楽の中で有名なのは、「ファド」です。



ファドは運命または宿命を意味します。たいていファドは一人の歌手と一人のギタリストで構成されます。その歌は時々悲しくいつもサウダージというポルトガル固有の感情表現が盛り込まれています。サウダージとは郷愁、憧憬、思慕、切なさなどの意味合いを持ちます。私はこの感情は演歌と非常に似ていると思います。